

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科／食品開発科学科		
科目名称	特別支援教育					授業形態	講義		
科目コード	421120	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	本田 和也							ICT活 用	
授業概要	<p>本授業の目的は、教育者（中学校、高等学校）に求められる特別支援教育の基礎的な専門性を養うことである。特別支援学校での指導経験を活かし、本授業では、ICFに基づき「障害の捉え方」を学んだ上で、様々な障害の理解とともに、その指導のあり方について学んでいく。</p> <p>また、中学校等における障害児の指導の形態（通級による指導、特別支援学級）や校内指導体制（特別支援教育コーディネーターや校内委員会の役割）といった、特別支援教育の現状とともにそれらの課題の理解を図っていく。</p>								
関連する科目	履修前に「教育心理学」を履修し、子どもの心の発達及び学習を学んでおくことが望ましい。								
授業の進め方 と方法	基本的に講義を中心とし、パワーポイントや動画など多様な手段を用いて展開する。 また、学びをさらに深めるために、グループによるディスカッションやプレゼンテーションを行う経験を通して、深化を図る。								
授業計画 【第1回】	障害について								
授業計画 【第2回】	障害の捉え方ーICFを踏まえた障害の捉え方ー								
授業計画 【第3回】	視覚障害								
授業計画 【第4回】	聴覚障害								
授業計画 【第5回】	肢体不自由								
授業計画 【第6回】	知的障害								
授業計画 【第7回】	言語障害								
授業計画 【第8回】	発達障害-L D-								
授業計画 【第9回】	発達障害-A D H D-								
授業計画 【第10回】	発達障害-A S D-								
授業計画 【第11回】	出生前診断								

授業計画【第12回】	家庭及び関係機関等との連携
授業計画【第13回】	校内委員会と特別支援教育コーディネーター
授業計画【第14回】	個別の教育支援計画と個別の指導計画
授業計画【第15回】	通級による指導と特別支援学級による指導
授業の到達目標	(1) ICFに基づき、障害の捉え方を説明することができる。 (2) 発達障害をはじめ、様々な障害について理解し、支援のあり方について考えることができる。 (3) 特別な配慮を要する子どもの教育の実際について、現状を理解し、課題を考えることができる。
学位授与の方針(DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外学習【予習】	授業の中で、次回の授業内容・課題などを提示するので、各自で確認したり、調べたりしておく(1時間程度)
授業時間外学習【復習】	配布したプリント等を基に、習得した内容を整理したり、関連する資料・図書・文献等でさらに深めたりしておく(1時間程度)
課題に対するフィードバック	毎回の授業の最後に行う「ミニ確認テスト」等は、次時の授業時間に解説を行う。
評価方法・基準	通常の授業に臨む態度と授業の最後に行う「ミニ確認テスト」等の内容(20%)、及び最終試験(80%)で総合的に評価する。
テキスト	テキストは使用せず、適宜プリント等を配布する。
参考書	国立特別支援教育総合研究所(2020)『特別支援教育の基礎・基本2020』ジヤース教育新社(2,700円+税) 小林倫代編・著(2018)『教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト気付き、工夫して、つなげる。』学研(1,800円+税)
備考	